



発行所 秋田県北秋田郡 役場 4
合川町 課 T
役場総務課 館 T
(役公)

三千餘の大観衆にわく

盛況だった町民体育祭

あたらしい町づくりをめざす恒例の第八回町民体育祭は、絶好のスポーツ日和にめぐまれた六月二十四日午前九時から、新設の合川中学校グラウンドに約三千の大観衆を集めて開幕、近來にない盛況をきわめた。

白一色に埋まる会場

大会当日の朝まで心配さる中で婦人会、小中学生、れた雨もカラリと晴れあが 保育所幼児等の公開演技も、この日会場にあてられ行なわれ、大会気分をいやた合川中学校新設グラウンドが上にも盛りあげた。

競技は、ことしから小中学校、青年、婦人、一般とみろうちに白一色にうずま盛況ぶり。

- の伸展に強い誇りを感じたことである。
- なお、本大会の主な成績は次のとおり。
- ◇小学校の部
 - ①新田目、福田 21点
 - ②木戸石 19点
 - ③李岱 18点
 - ④道城、桃栄 16点
 - ⑤杉山田、雪田 16点
 - ⑥中学校の部
 - ①道城、桃栄 31点



【網引き競技(上)と婦人会の入場行進(下)】

赤痢予防七カ条

- 一、手洗いの励行
- 二、ハエ、ネズミの駆除
- 三、便所の改善
- 四、使用水の注意
- 五、生水、生ものに注意
- 六、暴飲、暴食を避けよ
- 七、下痢したら赤痢と疑え

協力者に感謝状

町では去る六月二十四日開催の第八回町民体育祭の席上で、合川中学校新設グラウンド整備の

ランドの整備に献身的な協力をされた次の九つの団体および個人五人に対し、合川町長から感謝状を贈った。

- 国鉄大館保線区
- 同合川駅
- 大野台経営伝習農場
- 川井部落
- 合川高等学校
- 西地区婦人会
- 合川町職員組合
- 上野製材所
- 米倉木材興業KK
- 齋藤慶助
- 小林敬治
- 坂上市太郎
- 鈴木賢蔵
- 松橋豊

二十六日秋田を出発

町長訪ソ日程きまる

合川町長のソビエト訪問町政は安部助役がその職務を代行することになってい、七月二十六日他の団員とともに秋田を出発、横浜港からソ連旅客船でナホドカに向うこととなった。

町政多忙のなかでの旅行は、いろいろ考えさせられたが、主に行先は、ハプロフスタ、モスクワ、レニングラード、キエフ、ボルゴグラード等で、農林業、工業、地方自治等を視察するほか、全行程を通じてソ連国民の生活、食生活、文化生活を調査することとなる模様で、調査の結果を町民生活に明るい希望をもたらしたいと思ふ。

町立病院に女医さん着任

七月一日から、町立病院に井手上(慶子)が赴任する。先生は、九州福岡県田川郡添田町の御出身、弘前大学医学部を三十六年三月に卒業後、本年三月まで岩手県気仙病院勤務、四月国家試験に合格後は弘前大学医学部小児科教室に勤務しておられました。どうぞよろしくのことです。

理解と尊重でとりあげる

この日は、午前中開講式午後から青少年健全育成大会の日程が組まれていたが、開講式に引き続いて正午までは秋田大学柳田長十郎教授の「青少年の健全育成について」と題する講演が行なわれ、次代をになう青少年を健全に育成しなければならぬ諸問題が語られた。

また午後からは、秋田県警察本部青少年補導官三浦キヨさんが「青少年の非行化の実態」と題する体験発表があった後、「青少年の住みよい町を作るためにはどうすればよいか」をテーマとして四つの分科会におかれて、中学生、高校生一般青年、父兄や地域全体の問題など熱心な討議を行なった。

合川町民歌募集要項

- 一、内容 郷土合川町の建設、発展をよみ、特色を入れたもので、町民がふだんの生活や集団の中で明るく楽しく軽い気持ちで歌うことのできるもの。
- 二、詞形 内容、長さともに応募者の自由であるが、作曲して歌えるもの。
- 三、原稿 四百字詰原稿用紙を使用、文字は当用漢字、現代かなづかいとし、ペンまたは毛筆で楷書で記すこと。

なお、別紙に住所、氏名、年令、職業、性別を明記し原稿には書かないこと。

応募原稿は一人二編以内。原稿はがこんど人命救助で警察署本部から表彰されることになった。

この感心な中学生は、合川中学校三年生福岡利雄君、同一年生福岡修君、同一年生石井久隆君、同福岡篤子さんら四人で、話は少し古くなるが、さる五月二十六日午後四時ごろのこと、利雄君らが熊野神社(三里付)近で遊ぎ中、誤って防火用ため池に転落して溺れそうになっていた三里部落の農業松橋昭三さん二男猛ちゃん(五)を発見、長い棒を持ち出して水中の猛ちゃんに差し伸べ、引き寄せた。四人が協力して救い出した。利雄君らのこの善行は、いままで誰にもわからないでいたのだが、猛ちゃんに近い人たちの話からこのほど判明したので、米内沢警察署を通じて、県警本部へ表彰方を上申中であつた。

人命救助の四中学生を表彰

町内の感心な中学生四人

【盛況の町民夏季大学—東校舎で—】

援助の手

南地区婦人会および日赤奉仕団南支部では、このほど去る六月二十六日の三木田部落火災罹災者援助のため地区内毎戸より義援米と義援金の募集を行なったところ、米一八〇〇(一石二

返却しないので必要の向はコピーをとっておかれたい。

◇締切り 昭和三十七年九月二十日

◇発表 昭和三十七年十一月三日(文化の日、文化祭において行なうほか広報あいかわに発表する)

◇宛先 合川町公民館町民歌募集係とし「町民歌」と朱書のこと。

◇表彰

- 入選(一名) 賞状及び記念品
- 佳作(若干名) 賞状及び記念品
- 著作権

入選作品の著作権は合川町に帰属するものとする。

町政メモ

- 6月1日 議会総務財政委員会及び全員協議会
- 7日 町内食品業者衛生講習会
- 7日 家畜振興会総会
- 11日 第四回臨時町議会(12日まで)
- 13日 中学校建築委員会和牛生産改良組合設立準備会
- 15日 町民体育祭打合せ
- 18日 引揚者連絡会議
- 22日 町民体育祭大会議
- 22日 町民体育祭大会議
- 23日 議会全員協議会
- 24日 第八回町民体育祭
- 25日 福祉年金定時届提出指導及び受付(二十八日まで)
- 26日 教育委員会
- 町内校長及び教頭会議
- 28日 青少年問題協議会幹事会
- 家畜共進会打合せ

